

NE309L

JIS Z3221 ES309L-16

極低炭素 22%Cr-12%Ni のオーステナイト組織の溶着金属を作る溶接棒で、特にスパッタが少なく、スラグの剥離性、作業性共に良好な全姿勢用溶接棒です。合金元素が多く溶接のままでも耐食、耐熱性が優れています。SUS309Sステンレス鋼や母材の希釈をうける材料の溶接に適しています。

○ 用途

SUS309S、低炭素 18-8 クラッド鋼の下盛及び各種低炭素ステンレス鋼の肉盛金属を得る場合の下盛溶接。

○ 使用上の注意

- ① アークの長さはできるだけ短く保ち、また開先面の油、汚れ、ゴミなどは取り除いてください。
- ② 溶接棒が吸湿している場合には、150~200℃で約 60 分乾燥してください。

○ 溶着金属の機械的性質の一例

引張強さ MPa	伸び (%)
580	40

○ 溶着金属の化学成分の一例 (%)

C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr
0.03	0.45	1.53	0.018	0.006	13.00	23.80

○ 製造寸法及び適性電流(AC又はDC+)

棒 径(mm)	2.6	3.2	4.0
棒 長(mm)	300	350	350
姿勢下向	75~95	85~120	110~160
姿勢立・上向	70~90	80~115	90~140